

当院での分娩取り扱い終了についてのお知らせ

当院はこの度、令和9年3月をもって分娩の取扱いを終了することといたしました。2001年9月の開院以来、当院は地域の皆さまに支えていただき、これまで13,000件を超えるお産をお手伝いさせていただくことができました。26年余りの間、人生で幾度ともない貴重なご出産の場として、多くの方に当院をお選びいただきましたことに改めて心から感謝申し上げます。

近年の急速な出生数の減少もあり、当院でお産をされる方の数もピーク時の半数以下となりましたが、それでもお一人お一人が安全に、安心してお産していただけるよう、スタッフの総力を挙げてお産を支えてまいりました。しかし来春をもって小島誠介院長が引退することとなり、今後は小島崇史現副院長1名の体制で診療を続けることになりました。様々な解決策を模索してまいりましたが、昨今の厳しい医療情勢の中、現院長に代わる追加の医師の確保は難しいとの結論に至りました。高い医療の安全性が求められる中、医師1名体制では皆様に引き続き安全なお産の場を提供するための環境を維持することは困難と考え、分娩取扱いを終了する決断に至った次第です。「妊娠したら当院で出産したい」、「次も当院で産みたい」と言ってくださる多くの方々のご期待に添えない結果となり、大変心苦しく、申し訳なく思っておりますが、出産の安全には替えられません。何卒ご理解賜れば幸いに存じま

す。

来春以降、「ご出産の場」として当院をご利用いただくことはできなくなりますが、地域の周産期医療を支えていく気持ちは微塵も変わりません。今後は地域の分娩取扱い医療機関とより一層連携を深めながら、妊娠後期（34 週頃まで）の健診は当院で行い、34 週頃以降の妊婦健診～分娩は希望される医療機関で行う「セミオープンシステム（仮）」の導入を準備中です。

これまで 26 年間の長きにわたり当院の分娩を支えてくださったすべての方々に深く感謝申し上げますとともに、引き続き皆様にとって通いやすい、相談しやすいクリニックを目指し、さらなる質の向上を求めて努力を重ねて参りますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

令和 8 年 7 月 13 日

医療法人明誠会 こじま産婦人科

院長・理事長 小島 誠介

副院長 小島 崇史